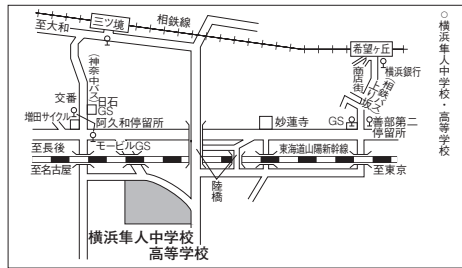




〒246-0026 神奈川県横浜市瀬谷区阿久和南1-3-1 ☎045-364-5101(代) 学校長 吉野 純三



(URL) <https://www.hayato.ed.jp/>

沿革 昭和52年(1977)隼人高等学校、同54年隼人中学校を開設。同60年中学校、同62年高等学校が男女共学となりました。平成5年横浜隼人中学・高等学校と現在の校名に改称しました。

校風・教育方針

「必要で信頼される人となる」これが横浜隼人の校訓です。将来それぞれの場で重要な役割を担えるよう、「人間教育」を最重要課題としています。他人への思いやり、環境への優しさ、差別や偏見のない広い視野、そして困難に打ち勝つ勇気を身につけることこそ新しい時代の扉を開く鍵となります。その鍵で一人ひとりが可能性を無限に広げていくよう心から願っています。

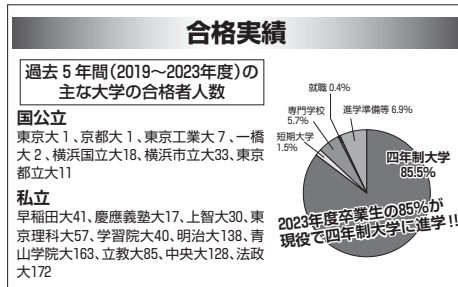
2015年度に新校舎が完成。2016年度には正門まで相鉄バスが乗り入れ、2017年度には神奈中バスが正門前に乗り入れ、ますます便利で快適な環境が整いました。

全校生徒がタブレットを持ち授業で活用し、充実したICT環境で時代を先取りした教育を実践しています。GTECの4技能試験の全校受検など、大学入試改革へもしっかりと対応しています。

カリキュラムの特色

在校生の大多数が四年制大学への進学を希望しており、それを「現役」で達成できるようさまざまな工夫をしています。授業時数の確保として「2期制」「土曜日隔週授業」を採用するだけでなく、効率的な授業展開ができるよう「習熟度別クラス授業」を取り入れています。さらに放課後には基

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



礎補習・応用講座が充実しており、自分で希望するものを無料で受講できます。それにより部活動との両立も可能にしています。

中学校 中高6年の教育を視野に入れ、学校においては、ゆとりをもって基礎学力が身につく学習を展開すると同時に、全教科にアクティブラーニングを取り入れ、「教師主体の覚える授業」から「生徒主体の考える授業」にシフトしています。将来、国際社会で活躍できる人間の育成のため特に英語教育に力を入れ、その集大成として、カナダのバンクーバーへ一週間の語学研修に行きます。

高等学校 高校には普通科と国際語科があります。**【普通科】** 進学コース・特進コース・特別選抜コースに分かれており、そのほとんどが四年制大学を希望しています。特に特別選抜コースは国公立大学、特進は難関私立大学への現役合格を視野に入れた授業を展開しています。また、特進コース・進学コースにおいては2年次より文系・理系に再編成され文系は英・国・社、理系は英・数・理に教科を絞り込み、より効率的に力を伸ばす工夫をしています。

【国際語科】 英語を中心としたハイレベルの文系大学を目指す学科で、国際社会で活躍する人間の育成を目指しています。授業ではTOEFL、TOEIC対策や、英語の実践力を鍛えるために、ネイティブの教師による「聞く、話す、読む、書く」の4技能を重視したEFLを取り入れています。1年次の終わりに実施される海外語学研修には全員が参加し、午前中は英語の授業、午後は主に異文化の体験学習をします。希望者を対象にした海

2期制 登校時刻 8:20 昼食 弁当持参、大食堂 土曜日 第2・4休日

外留学は長期と短期があります。また、校内・校外でのスピーチコンテストやNGO団体などが主催するボランティア活動にも参加し、自主性及び積極性を養う場を多数設けています。

学校行事・クラブ活動

学校行事は隼輝祭(文化祭)、スポーツ・フェスティバル、修学旅行(中3、高2)、国内語学研修(中2)、宿泊研修(中1)、校内英語スピーチ・コンテスト、合唱祭などが実施されています。

約50のクラブ活動が活発に行われています。ほとんどのクラブ活動で、高校生・中学生と一緒に

活動しています。関東大会への出場経験がある部も多く、硬式野球部は夏の甲子園に、水泳部はインターハイに、軟式野球部は全国大会に、また女子バレー部も春高バレー(全国大会)に出場しています。美術部は25年連続全国展に出品し、吹奏楽部は17年連続東関東大会に出場しています。

Information

詳しい情報は学校ホームページをご覧ください。
<https://www.hayato.ed.jp>



データファイル

2024年度入試日程

中学校 *適性検査型。受験はいずれか1回

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
1回 40	1/6~1/30	2/1	2/1	2/5
2回 20	1/6~2/1	2/2	2/2	2/5
3回 10	1/6~2/5	2/6	2/6	2/10
公立中高一貫*30	1/6~1/30	2/1	2/1	2/10
自己アピール*20	1/6~2/1	2/2午後	2/2	2/5

高等学校 (2023年度参考)

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
推薦 80	1/16~1/17	1/22	1/23	1/31
一般1次書類 160	1/24~1/31	—	2/12	2/18
オープン15	1/24~1/31	2/10	2/12	2/18
2次 若干	3/1~3/3	3/4	3/4	3/7

2024年度選考方法・入試科目

中学校 1回~3回: 国語、算数
公立中高一貫: 適性I(論述)、適性II(総合)
自己アピール: 基礎計算・自己アピール作文(60点40分)、グループ面接
〈配点・時間〉国・算=各100点50分 適性I・II=各100点45分
〈面接〉自己アピールのみ 生徒グループ 重視

高等学校 (2023年度参考)

推薦: 書類選考および課題作文
一般: 1次書類選考—書類選考 1次オープン・チャレンジ試験・2次—普通科は3科 国際語科は国語、英語(リスニングあり) ※2次は面接あり
〈配点・時間〉普通科: 国・数・英=各100点50分 国際語科: 国=100点50分 英=150点70分
〈面接〉生徒個人 重視

指定校推薦枠のある主な大学

横浜市立大 明治大 青山学院大 立教大 法政
説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

大 学習院大 中央大 東京理科大 明治学院大 日本大 東洋大 芝浦工業大 成蹊大 他多数

2023年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
524人	448人	8人	30人	0人	2人	36人

2023年度入試結果

中学校 男/女		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
1回	40	53/43	43/36	37/29	1.2/1.2	
2回	20	62/44	20/14	14/8	1.4/1.8	
3回	10	62/36	14/9	6/6	2.3/1.5	
公立一貫	30	62/36	61/34	55/31	1.1/1.1	
自己アピール	20	15/10	7/6	5/6	1.4/1.0	

高等学校 男/女 2次あり

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
普通推薦	60	30/34	30/34	1.0/1.0
一般書類	120	813/631	813/631	1.0/1.0
オープン	10	23/7	16/6	1.4/1.2
国際推薦	20	14/37	14/37	1.0/1.0
一般書類	40	55/117	55/117	1.0/1.0
オープン	5	4/0	4/—	1.3/—

学校説明会 学校見学は随時可(要電話連絡)

★中学校(要予約)
11/4 12/2(入試体験プレテスト・6年生) 1/13
ミニ説明会(要予約) 9/6
★高等学校(要予約) 9/9 9/16 10/14 10/28
11/11 11/25 12/2 個別相談会(要予約)
11/11 オンライン11/6~12/1

見学できる行事

隼輝祭(文化祭) 9/30・10/1
英語スピーチコンテスト(高・要予約) 11/4